

令和4年2月 記者懇談会

令和4年2月7日

午後2時～午後3時

一戸町役場庁舎2階特別会議室



小鳥谷の街中で初開催された『小鳥の谷の夢あかり』
(1/22、小鳥谷診療所前)

1. トピックス

- (1) 新型コロナウイルス感染症患者発生による町の対応等について
- (2) 新型コロナワクチン追加接種の実施及び接種状況について
- (3) 御所野遺跡について
- (4) まちなか交流館オープンについて
- (5) 交通死亡事故ゼロ継続市町村表彰状伝達式について
- (6) 令和3年度一戸町文化賞・スポーツ賞表彰式について
- (7) 第3回北いわてSDGs mirai カフェについて
- (8) 一戸町×横浜国立大学 オンラインプロジェクトについて

2. 行事予定（令和4年2・3月の行事・イベント等）

3. 懇談（質疑応答）

令和4年2月7日

新型コロナウイルス感染症患者発生による 町の対応等について

令和4年1月25日（火）に町内で5名の感染が確認されました。そのうち、町が所管する町立小学校児童と保育所園児各1名の感染確認を受け、町では以下の対応等を行いました。

記

1. 小学校関係

児童の感染確認の翌日26日（水）を臨時休校とし、その後の保健所の指導等を踏まえ、1月30日（日）まで休校としました。

また、放課後子ども教室、公営塾並びに学童クラブについても同様の休止措置としました。

なお、感染確認された児童と接触が疑われる児童及び教職員に対して実施されたPCR検査の結果は、全員陰性でした。

2. 保育所関係

園児の感染確認を受け、小学校と同様に26日から30日まで休園としました。

なお、感染確認された園児と接触が疑われる園児及び職員に対して実施されたPCR検査の結果は、全員陰性でした。

3. その他

今般の感染確認を受け、感染患者に係る情報（県発表と同じ内容）、町民の方々に対する基本的な感染防止対策の呼び掛けと冷静な行動を求める町長メッセージをホームページに掲載しました。

※ 町長メッセージは別紙のとおり

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る一戸町長からのメッセージ

更新日：2022年01月26日

町民の皆様へ

町民の皆様には、日頃から新型コロナウイルス感染症の拡大防止について、御理解、御協力をいただいております。

全国的には、オミクロン株による感染拡大が続いており、まん延等防止重点措置が本日時点で16都道府県に適用され、岩手県においては令和4年1月23日に「岩手緊急事態宣言」が発出されたところです。

さて、本日、一戸町内において、5名の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。感染された方には、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈りいたします。

現在、保健所において濃厚接触者等の疫学調査を行っているところでありますので、町民の皆様には、正確な情報に基づき、冷静な行動をとっていただきますようお願いいたします。

また、感染された方やそのご家族への誤解や偏見、誹謗中傷は絶対にあってはなりません。思いやりのある気持ちを持ち、冷静な行動をお願いします。

皆様におかれましては、基本的な感染防止対策について、改めて徹底していただくとともに、感染拡大地域との往来は慎重に御検討されますようお願いいたします。

令和4年1月26日

一戸町長 小野寺 美登

[新型コロナウイルス感染症患者情報（令和4年1月26日 5名確認）](#)

この記事に関するお問い合わせ先

福祉部 健康子ども課

〒028-5312

岩手県二戸郡一戸字砂森93-2

電話番号：0195-32-3700

[メールでのお問い合わせはこちら](#)

みなさまのご意見をお聞かせください

このページの内容は分かりやすかったですか

 分かりやすかった ふつう 分かりにくかった

このページは見つけやすかったですか

 見つけやすかった ふつう 見つけにくかった



令和4年2月7日

新型コロナワクチン追加接種の実施及び接種状況について

今後の追加接種（3回目接種）の実施内容と直近のワクチン接種の状況等について、下記のとおりお知らせします。

なお、ワクチン接種回数については、2月1日時点のVRS（ワクチン接種登録システム）に登録された回数であり、登録の修正等により変動する場合があります。

記

1. 追加接種（3回目）の実施内容等について

(1) 接種日程等

① 医療従事者

県立一戸病院は令和3年12月から、その他の医療機関等従事者は令和4年1月に自院又は協力医療機関で実施しおり、接種数は町外在住者を含め306名（R4.2.1現在）です。

② 65歳以上高齢者

総合保健福祉センターを会場として、令和4年2月6日（日）から集団接種により開始しています。以後、2月及び3月の各3日間、いずれも日曜日に実施します。

月 日				予定接種回数
2月	6日（日）	13日（日）	20日（日）	約1,500回
3月	6日（日）	13日（日）	20日（日）	約1,500回

※ 変更対応として、2月22日（火）と3月22日（火）の午後に接種日を設定。

(2) 接種券（接種券一体型予診票）の発送等

接種実施日の概ね1ヵ月前を目途に、対象者に接種日時を指定して発送します。

(3) 使用するワクチン

追加接種に使用するワクチンは、ファイザー社製又は武田/モデルナ社製です。

2. ワクチン接種の状況

年代別	人口 A (R3.1.1 現在)	接種済数 B (R4.2.1 時点)			接種率 (%) B/A		
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
65歳以上	5,010人	4,787人	4,757人	41人	95.5	95.0	0.8
12～64歳	6,141人	5,343人	5,316人	231人	87.0	86.6	3.8
計 (全人口)	11,151人 (11,899人)	10,130人	10,073人	272人	90.8 (85.1)	90.3 (84.7)	2.4 (2.3)

参考：R4.1.1現在 65歳以上人口4,988人、12～64歳5,875人、全人口11,559人。

令和4年2月7日

御所野遺跡について

1. 世界遺産登録を祝して「御所野遺跡を未来へ」

御所野遺跡が世界遺産になったことの喜びを共有する機会を作るとともに、多くの町民がその価値を理解し来町者へ誇りをもって発信し未来へ伝えるきっかけとするためのイベントを開催します。

- (1)日 時 (1) 展示物の展示期間 2月19日(土)～3月19日(土)の29日間
(2) 催事部門の実施日時 2月27日(日) 13:00～15:30
- (2)会 場 一戸町コミュニティセンター・ホール及び2階ギャラリー
- (3)主 催 「御所野遺跡を未来へ」実行委員会
- (4)主 管 一戸ユネスコ協会、御所野遺跡世界遺産登録推進協議会、
御所野遺跡ボランティア連絡協議会、いちのへ文化・芸術NPO
- (5)後 援 岩手日報社、デーリー東北新聞社、カシオペアFM、NHK盛岡放送局、
IBC岩手放送、テレビ岩手
- (6)内 容 ①縄文ムラの原風景（ギャラリーに展示）
昨年、盛岡市、横浜市、千葉市で開催した「縄文ムラの原風景展」の巡回展。
②お祝いメッセージ～世界遺産のあるまちづくり～展
世界遺産登録への喜びや、御所野を生かした町づくりの提案等を募集し展示。
③御所野遺跡を支えた各団体の歩み展示
これまで御所野遺跡を応援してきた多くの団体の歩みをパネルで紹介。
④御所野遺跡展（一戸町立図書館に展示）
御所野の発掘の歩みや研究成果が示された資料を展示。
⑤御所野遺跡を未来へー旅立ちー
一戸高校『華一』の公演、御所野遺跡の歩み（記録映像上映・展示）、文化庁
鈴木地平氏による講演、町民の意見発表（各年代が発表）、根反の鹿踊り公演、
「御所野縄文讃歌」の斉唱、「みんなで町民宣言」の唱和
- (7)入場料 無料
- (8)その他 新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止となる場合があります。

世界遺産登録を祝して「御所野遺跡を未来へ」開催要項

1 趣旨

御所野遺跡が世界遺産になったことの喜びを共有する機会を作るとともに、多くの町民がその価値を理解し来町者へ誇りをもって発信し未来へ伝えるきっかけとする。

2 主催者等

主催 「御所野遺跡を未来へ」実行委員会

共催 (各団体に共催を申請中です)

一戸町、一戸町教育委員会、一戸町文化協会、
一戸町商工会(青年部、女性部)、一戸町PTA連合会
一戸町地域婦人団体協議会、一戸町老人クラブ連合会、
一戸町グランドゴルフ協会

後援 (各団体に後援を申請中です)

岩手日報社、デーリー東北新聞社、カシオペアFM
NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、

主管 一戸ユネスコ協会、御所野遺跡世界遺産登録推進協議会、
御所野遺跡ボランティア連絡協議会、いちのへ文化・芸術NPO

3 期間

令和4年2月19日(土)～3月19日(土)の29日間

4 場所

一戸町コミュニティセンターのホール、及び2階ギャラリー

5 実施項目(3項目)と内容、及び期日

(1) 縄文ムラの原風景(ギャラリーに展示)

ア 期間 令和4年2月19日(土)～3月19日(土)の29日間

イ 内容 昨年、盛岡市、横浜市、千葉市で開催した「縄文ムラの原風景展」の巡回展

(2) お祝いメッセージ展～世界遺産のあるまちづくり～(ギャラリーに展示)

ア 期間 令和4年2月19日(土)～3月19日(土)の29日間

イ 内容 世界遺産登録への喜びや、御所野を生かしたまちづくりへの提案等を募集し展示します。

応募する紙の大きさはA5～A4とします。紙質は問いません。

ウ 募集期間 令和4年1月21日(金)～2月4日(金)の15日間

エ 応募方法 郵送又は直接持参

オ 応募先 一戸ユネスコ協会事務局(一戸町コミュニティセンター内)

(3) 御所野遺跡を未来へ～世界遺産登録を祝して～（多目的ホールで実施）

ア 期日 令和4年2月27日(日) 13:00～15:30

イ 日程と内容（出演者は交渉中）

13:00～ 一戸高等学校 華一（公演）

13:15～ 御所野遺跡の歩み（記録映像上映）

13:30～（仮）御所野遺跡など縄文遺跡群の世界遺産登録について（講演）
講師 文化庁 鈴木地平氏

14:20～（休憩）

14:30～ 町民の意見発表 各年代の人に思いを発表してもらう。

（小学生、中学生、高校生、大学生、20代、子育て世代、自営業者、
60代、70・80代の各代表等＝計9人）

15:00～ 根反の鹿踊り（公演）

15:30～ 「御所野縄文公園讃歌」斉唱
「みんなで町民宣言」唱和

5 共催者等への依頼事項

区分	協力いただきたい事項
共催	町民や会員等へのPR、実行委員会の要請への協力
後援	名義使用、及び周知
主管	企画・運営の主体であり、実行委員会の構成組織です

6 経費負担等

- (1) 連絡調整費用……………一戸ユネスコ協会
- (2) ポスター作製費……………一戸ユネスコ協会
- (3) 縄文の原風景の展示費用…御所野縄文博物館、御所野遺跡ボランティア連絡協議会
- (4) 文化庁からの講師謝金等…一戸町世界遺産推進室
- (5) 郷土芸能等の謝金……………御所野遺跡世界遺産登録推進協議会

7 事務局 一戸ユネスコ協会（一戸町コミュニティセンター内）

〒028-5312 岩手県二戸郡一戸町一戸字砂森 117-2

電話 0195-31-1400 fax 0195-31-1888



ごしよのいせき
— 御所野遺跡の世界遺産登録を祝して —

縄文ムラの原風景展

— 戸町コミュニティセンター — 2022.2.19 [土] — 3.19 [土]
多目的ホール 展示ギャラリー

開館時間=9:00~16:30 休館日=月曜日、2月24日(木) 観覧料=無料

主催=「御所野遺跡を未来へ」実行委員会 主管= 戸ユネスコ協会、御所野遺跡世界遺産登録推進協議会、御所野遺跡ボランティア連絡協議会、いちのへ文化 芸術NPO
共催= 戸町、戸町教育委員会、戸町文化協会、戸町商工会(青年部、女性部)、戸町PTA連合会、戸町地域婦人団体協議会、戸町老人クラブ連合会、戸町グランドゴルフ協会
後援=岩手日報社、デ リ 東北新聞社、カシオペアFM、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期 開催時間 関連イベント等については変更する場合があります。最新の情報は、戸町コミュニティセンターへご確認ください。(TEL 0195-31-1400)

— 世界遺産登録を祝して — 御所野遺跡を未来へ

令和3年7月、一戸町の御所野遺跡が「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産のひとつとして、ユネスコ世界遺産に登録されました。御所野遺跡が世界遺産に登録されたことを共に喜び、多くの町民の方々と思いを共有する機会として本企画「御所野遺跡を未来へ」を開催することとなりました。

昨年、盛岡市、横浜市、千葉市で開催された巡回展「縄文ムラの原風景」を中心に、御所野遺跡の価値を理解し、発信し、未来へと伝えていくために、展示会と催事を行います。

開催期間 ギャラリー展示 / 2月19日(土)~3月19日(土)の29日間
特別企画イベント / 2月27日(日) 13:00~15:30

会場 一戸町 コミュニティセンター | 展示 / 多目的ホール 展示ギャラリー
(一部展示は一戸町立図書館)
特別企画イベント / 多目的ホール

ギャラリー展示 **無料**

多目的ホール 展示ギャラリー

巡回展「縄文ムラの原風景」

ここでは縄文人の活動によって残された情報とともに、自然の営みとして大地に残された記録から、自然とともに生きた縄文人の生活と文化について紹介します。

多目的ホール

お祝いメッセージ~世界遺産のあるまちづくり~展

世界遺産登録への喜びや、御所野を生かした町づくりの提案等を募集し展示します。

- 応募する紙の大きさはA5~A4とします。紙質は問いません。
- 紙面の下部又は左側に地区名(又は市町村名)と氏名をお書きください。
- 募集期間 / 1月15日(土)~2月15日(火)
- 応募方法 / 郵送又は直接持参
- 応募先 / 一戸ユネスコ協会事務局

多目的ホール

御所野遺跡を支えた各団体のあゆみ展示

これまでに、御所野遺跡を応援してきた多くの団体のあゆみをパネルで紹介します。

一戸町立図書館

「御所野遺跡展」

御所野の発掘のあゆみや研究成果が示された資料を展示します。

時間 / 火~金曜日 10:00~19:00、土日祝日 10:00~18:00
休館日 / 月曜日、2月24日(木)

特別企画イベント **無料**

御所野遺跡を未来へ~旅立ち~

2月27日(日) 13:00~15:30

会場 / 多目的ホール

プログラム(予定)

- 13:00~ 開会
- 13:05~ 公演「華一」岩手県立一戸高等学校
- 13:20~ 御所野遺跡の歩み
(記録映像上映・展示)
- 13:30~ 講演「御所野遺跡など縄文遺跡群の
世界遺産登録について(仮題)」
講師 文化庁 文化資源活用課
文化財調査官 鈴木地平氏
- 14:20~ 休憩
- 14:30~ 町民の皆様の意見発表
各年代の方に御所野への思いを発表していただきます(小学生、中学生、高校生、大学生、20代、子育て世代、自営業者60・70・80代の代表の方々9名を予定)
- 15:00~ 公演「根反鹿踊り」
根反鹿踊り保存会
- 15:30~ 斉唱「御所野縄文公園讃歌」
唱和「みんなで町民宣言」

お問い合わせ先

事務局 / 一戸ユネスコ協会(一戸町コミュニティセンター内)
〒028-5312 岩手県二戸郡一戸町一戸字砂森117-2
☎0195-31-1400 FAX0195-31-1888

令和4年2月7日

まちなか交流館のオープンについて

一戸町では、散策や通院で周辺を訪れた方々の憩いの場、老若男女が集い交流できる場として、町内の旧家をリノベーションし『まちなか交流館』として活用することとしました。そのオープンを記念して下記のとおりセレモニーを開催しますのでお知らせします。

記

1. 開催日時

3月1日（火） 12:00～12:30

2. 場 所

一戸町一戸字向町 151 番地 まちなか交流館
(小野寺内科クリニック隣)

3. 内 容

オープン式典

- ・町長あいさつ
- ・祝辞
- ・テープカット（予定：町長、議長、商工会長、指定管理者代表者）

4. 施設概要

歴史ある街並みを現代に伝える旧家を活用した、建物の趣を活かした施設です。

指定管理者である、社会福祉法人泉の園（理事長 中谷勲）により、食事やコーヒーなどを提供しながら、多様な方々が活躍し交流する場としてスタートします。

令和4年2月7日

交通死亡事故ゼロ継続市町村表彰状伝達式について

一戸町は、令和元年6月1日に発生した町内での交通死亡事故を最後に、令和4年2月25日で交通死亡事故ゼロ1,000日が達成されることから、県交通安全対策協議会長から表彰を受けます。つきましては、下記のとおり表彰状伝達式が行われますのでお知らせします。

記

1. 表彰状伝達式

- (1)日時 3月1日(火) 13:30~14:00
(2)場所 一戸町役場2階特別会議室

※2月25日以前に死亡事故が発生した場合は中止となります。

なお、2月26日から3月1日までの期間に死亡事故が発生した場合は実施する予定です。

2. 表彰について

岩手県交通安全対策協議会表彰規定に掲げる表彰対象のうち、交通死亡事故ゼロ日を一定期間継続した市町村交通安全対策協議会に対し行われるものです。

また、一戸町では平成4年に上記制度が施行された後、平成6年に1,000日達成で表彰を受けた以来2度目の表彰となります。



令和4年2月7日

令和3年度一戸町文化賞・スポーツ賞表彰式について

一戸町では、文化やスポーツの振興を図ることを目的に、県規模以上のコンクールや競技会等において優秀な成績を収めた個人や団体（町民又は町出身者）を表彰しています。

今年度の被表彰者を対象に、下記のとおり表彰式を開催しますのでお知らせします。

記

1. 日時 令和4年3月1日（火）16：00～
2. 会場 一戸町コミュニティセンター ホール
3. 被表彰者 推薦受付中（2月10日頃に決定）

一戸町文化賞表彰規程

一戸町文化賞は、県・全国段階において優秀と認められた個人・団体について、その功績をたたえて表彰するもので、町及び教育委員会が、町内における芸術文化活動の振興を図ることを目的に、次の規程により一戸町長と一戸町教育委員会教育長の連名で表彰状を授与する。

(賞の種類)

第1条 賞の種類は2種類とする。

- (1) 功績賞
- (2) 特別功績賞

(対象者)

第2条 町内に住む方(町民)、または町外在住の町出身者で、県・全国段階において芸術文化活動(作品)が優秀と認められた個人又は団体とする。

第3条 賞の区分を次のとおりとする。

- (1) 功績賞

県段階で最高位を受賞、または、県段階の審査を経て東北若しくは全国段階の審査へ進んだ個人・団体。

- (2) 特別功績賞

全国段階で優秀と認められた個人・団体

2 前項の区分にかかわらず、懲戒処分を受けて2年を経過しない者は表彰の対象としない。

(表彰対象者の推薦)

第4条 それぞれの事務を担当する学校・団体等は、表彰区分にしたがって表彰対象者を把握し、様式第1号により教育長に推薦するものとする。

(被表彰者)

第5条 被表彰者は、前条の規定により推薦された表彰候補者の中から教育委員会が決定する。

(表彰の時期)

第6条 毎年2月にその年度の表彰式を行う。

(表彰の方法)

第7条 表彰は、表彰状の授与をして行い、その氏名または団体名及び功績等を表彰台帳(様式2号)登載するとともに町広報により公表する。

(細則)

第8条 この規程に定めるほか、必要な事項に関する細則は、別にこれを定める。

附則 この規程は、平成4年度から適用する。

附則 この規定は、平成26年度から適用する。

附則 この規程は、平成29年度から適用する。

一戸町文化賞表彰細則

本表彰規定第8条の表彰者の選考基準は次のとおりとする。

1. 全国段階とは、次のことをいう。

- (1) 総理大臣、文部大臣等国が主催したもの。
- (2) 新聞社、雑誌社等が全国規模で主催したもの。
- (3) (1) (2) と同等の個人・団体が主催したもの。

2. 県段階とは、次のことをいう。

- (1) 知事、教育長等県が主催したもの。
- (2) 新聞社、雑誌社等が県規模で主催したもの。
(1) (2) と同等の個人・団体が主催したもの。

3. その他の大会、研究発表会等（企業等が主催する全国規模・県規模）において作品が入選、内容・活動が顕著であると認められた個人・団体の表彰については、教育委員会において決定する。

一戸町スポーツ賞表彰規程

一戸町スポーツ賞は、優秀な成績を収めた町出身のスポーツ選手に、その功績をたたえて賞を贈るもので、町および教育委員会が町内スポーツ界の振興を図るために、次の表彰規程により個人および団体について、一戸町と一戸町教育委員会の連名で表彰状を授与する。

〔賞の種類〕

第1条 賞の種類は、次のとおりとする。

- 1 奨励賞
- 2 功績賞
- 3 特別奨励賞
- 4 特別功績賞
- 5 優秀指導者賞
- 6 スポーツ功労賞

〔対象者〕

第2条 町内に在住または通学・通勤するアマチュア選手（町外在住の町出身者含む）で、全県規模以上の大会で優秀な成績を収めた選手（個人）または団体及び町のスポーツ振興に著しく貢献した個人。

〔表彰の区分〕

第3条 賞の区分は次のとおりとする。

- 1 奨励賞
 - ① 小・中・高校生で、県大会優勝者、東北大会出場者で8位以内入賞者、全国大会出場者及びこれと同等と認められる成績を収めた個人又は団体。
 - ② 小・中・高校生で、全国大会に出場した団体の選手。ただし、個人競技のない種目に限る。
- 2 功績賞
 - ① 一般選手（大学生含む）で、県大会優勝者、東北大会出場者で8位以内入賞者、全国大会出場者、及びこれと同等と認められる成績を収めた個人又は団体。
 - ② 一般選手（大学生含む）で、全国大会に出場した団体の選手。ただし、個人競技のない種目に限る。
- 3 特別奨励賞 小・中・高校生で、県大会で2回以上の優勝者、及び東北大会3位以内入賞又は全国大会8位以内入賞した個人又は団体。
- 4 特別功績賞 一般選手（大学生含む）で、県大会で2回以上の優勝者、及び東北大会3位以内入賞又は全国大会8位以内入賞した個人又は団体。
- 5 優秀指導者賞 小・中学校・高等学校等で、優秀な児童・生徒又は団体を育成した、特に功績顕著な指導者。（同一種目での功績による表彰は一度限りとする）
- 6 スポーツ功労賞 小・中・高校生及び一般（大学生を含む）で町スポーツ界の振興に特に貢献があった個人又は団体。

〔表彰の時期〕

第4条 毎年度末に、その年度の表彰を行う。

〔細則〕

第5条 この規程に定めるほかの必要な事項に関する細則は、別にこれを定める。

附則 この規程は、昭和62年度から適用する。

附則 この規程は、平成8年度から改正適用する。

附則 この規程は、平成15年度から改正適用する。

附則 この規程は、平成22年度から改正適用する。

附則 この規程は、平成23年度から改正適用する。

附則 この規程は、平成28年度から改正適用する。

一戸町スポーツ賞表彰規程細則

本表彰規定第5条により、表彰者の選考基準を次のとおりとする。

1 全国大会とは次の大会をいう。

- ① 国民体育大会
- ② 全日本選手権大会
- ③ 全国高等学校総合体育大会
- ④ ①～③と同等の大会

2 県大会とは次の大会をいう。

- ① 岩手県民体育大会
- ② 岩手県選手権大会
- ③ 岩手県高等学校総合体育大会
- ④ 岩手県中学校総合体育大会
- ⑤ ①～④と同等の大会

3 その他の大会（企業等が主催する全国大会・県大会）において、優勝者又は優勝団体があった場合の表彰については、教育委員会において決定する。



Press Release

令和4年2月7日

第3回北いわて SDGs mirai カフェについて

一戸町では、SDGs の理念を踏まえ、町産材のエネルギー利用のさらなる推進とそれによる林業・木材産業の活性化を目指し、岩手県立大学と地域協働研究の取組を進めるなど、持続可能なまちづくりを目指した取組を推進しています。

また、世界文化遺産へ登録となった縄文遺跡群ですが、当時の暮らしは自然と共生し、約1万年続いたとされているなど、まさに『持続可能な社会』であり SDGs を表すのに最適な時代・暮らしであったと考えています。

今年度、町主催の SDGs カフェの第1回目を10月に開催し、縄文里山カレンダーを参考に縄文リソースの探し出しや町にはどのようなリソースがあるかを確認しました。第2回目では、SDGs の視点から縄文の暮らしを考えるとという点をより重視し、遺跡内や展示室内で実際に見学や体験をすることで縄文人が実践していた SDGs の考えに合った暮らし、それらに必要な縄文リソースを五感で探しました。

今回は今年度最後のカフェということで、10年後の2032年に幸せな世界で暮らしているために私たちは今から何ができるのかを参加者が考え、発表します。

記

1. 日時 2月19日（土） 13:30～15:30
2. 場所 一戸町コミュニティセンター 会議室
3. 定員 20名
4. 内容 ・これまでの北いわて SDGs mirai カフェの振り返り
・縄文と SDGs、一戸町の取組について
・2032年に幸せな世界で暮らしているために今から何ができるのかを発表
5. 講師 環境学習交流センター/岩手県地球温暖化防止活動推進センター
6. 主催 一戸町
7. 共催 いわて SDGs カフェ実行委員会



北いわて 第3回 SDGs miraiカフェ

「SDGs」とは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指すための17の目標です。約1万年以上も続いたと言われている世界にも類を見ない持続可能な社会「縄文文化」。一戸町だからできる縄文人の知恵にヒントを得て、持続可能な一戸町、北いわての未来を目指し、SDGsについて一緒に考えてみませんか？

日時：2022年 **2月19日** (土) **13:30~15:30**

場所：一戸町コミュニティセンター 会議室

講師：環境学習交流センター/岩手県地球温暖化防止活動推進センター

内容：1. 縄文とSDGsについて学ぼう！

2. どんな町にしたいか、何ができるか考えよう！

参加無料

マスクの着用、手指の消毒、ご連絡先の確認など、新型コロナウイルス感染対策に、ご協力をお願いいたします。

**お問い合わせ
申込み先**

一戸町まちづくり課 [担当 古舘、高橋]
電話 0195-33-2111(内線213)
Mail machi@town.ichinohe.iwate.jp

主催 一戸町 共催 いわてSDGsカフェ実行委員会

Press Release

令和4年2月7日

一戸町×横浜国立大学 オンラインプロジェクトについて

一戸町と横浜市は再生可能エネルギーに係る連携協定を結び、町の再生可能エネルギーの電力供給を行っているほか、昨年9月までは横浜市元町でアンテナショップを営業し、さまざまな事業を行ってきました。

今後さらに、横浜市とのつながりを強化する必要があることから、学生と町がともに地域課題の解決について検討することで町の認知度を向上させるほか、継続的に関わりをもつことで関係人口の増加につなげることを目的として下記のとおりプロジェクトを実施します。

記

1. プロジェクトの内容

町の抱えている課題について、町とともに解決方法の検討に取り組む。最終プレゼンの際には学生を町へ招待し、町長ほか町職員に対して成果発表を行います。

2. 実施期間（予定）

令和4年2月14日（月）～令和4年3月4日（金）

過程	内容
①初回顔合わせ （オンラインにて開催）	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 一戸町の紹介 検討課題の提供（複数案）
②オンラインミーティング （適宜）	<ul style="list-style-type: none"> 検討課題の決定 進捗状況の確認 課題解決に係る討論
③成果発表会に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> 資料作成
④成果発表会	<ul style="list-style-type: none"> 学生を一戸町に招いて成果発表会の開催

3. 実施方法

課題解決の検討はオンラインで実施し、成果発表会を一戸町内で開催

※成果発表会は、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインになる場合がありますが、感染が落ち着いた時には参加学生を町に招待する予定です。

4. 参加学生

8名（1月31日現在）

ONLINE PROJECT

いわて県北 いちのへ×横浜国立大 「さむい町を熱くする」

最終プレゼンで岩手県一戸町へ招待!



岩手県北にのへ地域にある一戸町。高齢化や人口減少などの課題を抱えながらも本年度、縄文遺跡群として世界遺産登録に認定され町は沸いています。スキー場、天文台、岩手県立のいわて子どもの森など素材を活かして町を熱くする方法を行政と一緒に考えてほしい!

オンラインをベースに地域の抱える課題解決に取り組んでもらいます。最終プレゼンとして1泊2日で一戸町へご招待します!

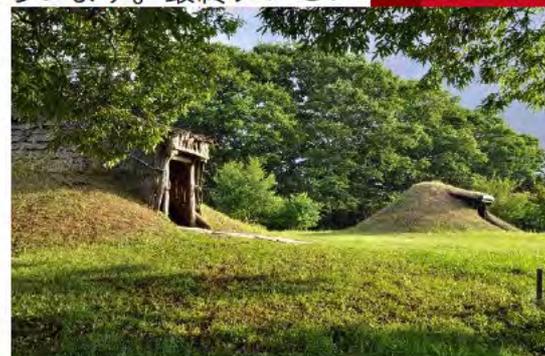
期 間：2月14日(月)～3月4日(金)

方 法：オンライン(Zoom)・オンラインチャットツールSlack 等使用予定

募集定員： 名

【主な予定プログラム】

- 一戸町の概要を知る・参加者・担当部署・コーディネーターの紹介
- 課題設定 (町担当者と共通の取り組む課題を設定します)
- リサーチ・検討 /定期的なミーティング(オンライン)の実施
- 成果品としての制作・発表
- 町幹部へのプレゼンテーション
(1泊2日で一戸町をリアルに体感!)



【お問い合わせ】
地域連携推進機構
船場ひさお
funaba-hisao-xw@ynu.ac.jp

主催：一戸町 共催：二戸地域雇用開発協会

協力：国立大学法人 横浜国立大学

一戸町 商工観光課
TEL 0195-33-2111(内264)
小寺・大道

令和4年2月 行事予定表

日	曜	行事名等	取材希望(○)	資料	開始時刻	開催場所	担当課等	連絡先	備考
1	火	【中止】 いちのへ御所野縄文学実践交流会			13:00	一戸町コミュニティセンター	学校教育課	0195-33-2111(内線501)	
		第18回一戸高校美術部・書道部合同展	○			一戸町コミュニティセンター	いちのへ文化・芸術NPO	0195-32-2652	開催期間は1/29～2/25まで
2	水								
3	木	【追加】 縄文女子座談会	○		16:00	御所野縄文博物館	世界遺産登録推進室	0195-32-2652	御所野縄文博物館ミュージアムショップリニューアルに向けた座談会
4	金	第6回いちのへ未来議会	○		10:00	一戸町議場	学校教育課	0195-33-2111(内線501)	
5	土	【中止】 第19回鳥海地区大志を抱く会			13:00	鳥海地区公民館	鳥海地区公民館	0195-33-1204	
		ごしよの自然体験「御所野縄文公園を歩こう」			10:00	御所野縄文公園	いちのへ文化・芸術NPO	0195-32-2652	
6	日	【中止】 旧正月を祝う会					国際交流協会	鳥海地区公民館 0195-33-1204	
7	月								
8	火								
9	水	岩手県学校給食優良校表彰伝達式			15:00	一戸町食育センター	一戸町食育センター	0195-33-2219	
10	木								
11	金								
12	土								
13	日	【中止】 一戸町子ども会・育成会上級生研修会	○		9:40	県北青少年の家	生涯学習課	0195-33-2111(内線514)	
14	月								
15	火								
16	水	IGRラッピング車両お披露目式	○	P35	二戸駅 9:40 一戸駅 10:25	二戸駅及び一戸駅	まちづくり課	0195-33-2111(内線211)	
17	木								
18	金								
19	土	第3回 北いわてSDGs miraiカフェ	○	P23	13:30	一戸町コミュニティセンター	まちづくり課	0195-33-2111(内線213)	
		御所野遺跡を未来へ～世界遺産登録を祝して～	○	P7		一戸町コミュニティセンター	一戸ユネスコ協会	一戸町コミュニティセンター 0195-31-1400	展示イベント(3/19まで)
20	日	【中止】 奥中山高原XCスキー大会2022			9:30	奥中山摺躰特設コース	奥中山高原クラブ	0195-33-2111(内線501)	
21	月	中高生国際交流派遣事業報告会	○		13:30	一戸町コミュニティセンター	学校教育課	0195-33-2111(内線501)	町内の中高生のみで開催予定
22	火	総合教育会議			13:30	文化センター	学校教育課	0195-33-2111(内線501)	
23	水								
24	木	議会定例会招集日							
25	金								
26	土	【中止】 御所野縄文博物館調査成果発表会	○		13:00	一戸町コミュニティセンター	世界遺産登録推進室	0195-32-2652	
27	日	御所野遺跡を未来へ～旅立ち～	○	P7	13:00	一戸町コミュニティセンター	一戸ユネスコ協会	一戸町コミュニティセンター 0195-31-1400	講演、華一や根反鹿踊りの披露など
28	月								

令和4年3月 行事予定表

日	曜	行事名等	取材希望(○)	資料	開始時刻	開催場所	担当課等	連絡先	備考
1	火	まちなか交流館オープン式典	○	P13	12:00	まちなか交流館 (一戸字向町151番地)	総務課	0195-33-2111(内線209)	
		交通死亡事故ゼロ継続市町村表彰状伝達式	○	P15	13:30	特別会議室	総務課	0195-33-2111(内線209)	2/25まで町内で死亡事故の発生が無い場合実施。
2	水								
3	木								
4	金								
5	土	第11回一戸町なぎなた練習会	○		9:00	士道館	生涯学習課	0195-33-2111(内線516)	詳細決定後お知らせします。
6	日								
7	月								
8	火								
9	水								
10	木								
11	金								
12	土	お菓子教室	○		9:30	小鳥谷地区公民館	小鳥谷地区公民館	0195-34-3315	詳細決定後お知らせします。
13	日								
14	月								
15	火								
16	水								
17	木								
18	金								
19	土								
20	日								
21	月								
22	火								
23	水								
24	木								
25	金								
26	土								
27	日								
28	月								
29	火								
30	水								
31	木								

県北ラッピング車両お披露目セレモニーについて

IGRいわて銀河鉄道(代表取締役社長 浅沼康揮)は、二戸市(二戸市長 藤原淳)、一戸町(一戸町長 小野寺美登)と、1編成2両への全面ラッピングを行います。完成にあわせ、ラッピング車両のお披露目セレモニーを開催いたします。ぜひ、取材方ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 車両ラッピングについて

二戸地域では、2020年に二戸市の「漆掻き技術」が無形文化遺産に、2021年に一戸町の「御所野遺跡」が世界文化遺産に、それぞれ登録され、世界が認める2つの文化遺産を有しています。

その2つの文化遺産をイメージしデザインしたラッピング車両を運行することにより、二戸地域のPRと観光客等の誘客促進や、IGRいわて銀河鉄道の利用促進等を目的としています。

2. お披露目セレモニーについて ※変更する可能性があります

当日初運行となるラッピング車両のお披露目を記念し、IGRいわて銀河鉄道二戸駅にてセレモニーを開催します。ご当地ゆるキャラの浄法寺のねこやごしよどんと共に、車両を出迎えます。

【日時】 2022年2月16日(水) 9:10~10:15

【場所】 IGRいわて銀河鉄道二戸駅 2、3番ホーム

【スケジュール】 9:10 IGR二戸駅改札前で受付開始

9:40 セレモニー開始

9:45 ラッピング車両 二戸駅着

ラッピング車両出迎え

主催者挨拶(IGR社長)

二戸市長挨拶

一戸町長挨拶

岩手県県北広域振興局長挨拶

記念撮影

10:15 セレモニー終了

10:20 記念試乗列車 二戸駅発

※県、一戸町関係者、IGR関係者が乗車予定

10:25 ラッピング車両 一戸駅着(30分停車)

※停車中は写真撮影可能です。

10:55 ラッピング車両 一戸駅発

※二戸駅へ戻られる方は11:19一戸駅発をご利用いただけます。

11:50 記念試乗列車 盛岡駅着

※盛岡駅での写真撮影はできませんのでご了承ください。

《参考》

- ※1:取材にいらっしゃる際は、別紙「県北ラッピング車両お披露目セレモニー 撮影・取材申込書」にて事前のお申し込みをお願いいたします。
- ※2:新型コロナウイルス感染症対策として、当日はマスクのご着用、検温のご協力をお願いいたします。また、事前のお申し込みがない場合や、検温の結果 37.0 度を超えた場合は、取材をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※3:当日の駐車場は近隣のなにやーと駐車場等をご利用ください。

3. その他

- ・ラッピング車両の運行スケジュールについては、後日弊社ホームページにてお知らせします。
- ・デザインは、セレモニー当日にお披露目します。

【車両ラッピングとセレモニーに関するお問い合わせ】

IGRいわて銀河鉄道株式会社
営業部 事業開発グループ 齋藤
TEL 019-601-9995/FAX 019-601-9998
〒020-0133 盛岡市青山二丁目 2-8

【セレモニーの取材お申込み先】

IGRいわて銀河鉄道株式会社
総務部 総務グループ
TEL 019-601-9981 FAX 019-601-9997
〒020-0133 盛岡市青山二丁目 2-8
URL <https://igr.jp/>

IGRいわて銀河鉄道株式会社
 総務部 総務グループ 行
 FAX:019-601-9997

県北ラッピング車両お披露目セレモニー 撮影・取材申込書

1. 日 時 2022年2月16日(水) 9:10~10:15
2. 場 所 IGRいわて銀河鉄道二戸駅(所在:二戸市石切所字枋ノ木 63-4)
3. 注意事項等
 - ・社名入り腕章等のご着用をお願いいたします。
 - ・取材中は当社社員の指示に従っていただきますよう、お願いいたします。
 - ・感染症対策としまして、マスクの着用、検温のご協力をお願いいたします。
 - ・当日は取材にいらっしゃる方全員の記名にご協力をお願いいたします。
 - ・下記の場合は取材をお断りさせていただく場合がございます。
 - 事前のお申し込みがない場合
 - 検温の結果、37.0度を超えた場合

御社名	
人数	名
当日の責任者の方のお名前と連絡先	様 携帯電話()
ラッピング車両	① 一戸駅まで乗車を希望する ② 盛岡駅まで乗車を希望する ③ 乗車を希望しない ※該当する番号へ○をお願いします。

2月10日(木)までにお申し込みください。

IGRいわて銀河鉄道株式会社
 総務部 総務グループ
 TEL 019-601-9981 FAX 019-601-9997
 〒020-0133 盛岡市青山二丁目 2-8
 URL <https://igr.jp/>